

【島根県芸術文化センター「グラントワ」】

企画展 **めがねと旅する美術展** 江戸時代から現代まで「みる」ことの探求



めがね、それは見えないものを見るのぞき窓。望遠鏡、顕微鏡、のぞきからくり、だまし絵…。アートとテクノロジーは世界をどう捉え、何をを見せてきたのか？浮世絵から現代アートまで幅広い作品でたどります。

塚原重義/やぼみ
《押絵ト旅スル男》イメージイラスト
©「めがねと旅する美術展」実行委員会/トワフロ

- 会期 9月15日(土)～11月12日(月)
10:00～18:30 ※展示室への入場は18:00まで
- 休館日 火曜日
- 会場 島根県立石見美術館 展示室D・C
- 観覧料 一般1,000円、大学生600円、小中高生300円

企画展関連プログラム

開幕記念イベントⅠ「アーティストと旅する美術展」

- 益田ゆかりのアーティスト3名による作品解説。
- 日時 9月15日(土) 11:00～12:00
 - 参加アーティスト 大畑稔浩、野村康生、平川紀道
 - 会場 展示室(展示室前集合)
 - 料金 参加無料/申込不要
- ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

開幕記念イベントⅡ 座談会「展覧会のひみつをのぞく」

- 本展を企画した学芸チーム「トリメガ研究所」が展覧会の意図や裏話を披露します。
- 日時 9月15日(土) 14:00～15:30
 - 出演 工藤健志(青森県立美術館 総括学芸主幹)
村上敬(静岡県立美術館 上席学芸員)
川西由里(当館専門学芸員)
 - 会場 講義室 ■ 料金 入場無料/当日先着40名

グラントワ開館13周年記念感謝祭 きんさいデー 美術館を終日無料開放！劇場では人気アニメ映画 「怪盗グルーのミニオン大脱走」を無料上映！



映画上映時間
①10:00～
②14:00～
[各回定員]
先着1,000名

1年に1度開催されるグラントワ感謝祭「きんさいデー」。全館まるごとを会場にして、様々なイベントを行います。文化芸術の秋、ぜひ、グラントワへ遊びにきんちやい！

- 日時 10月7日(日) 10:00～ ※美術館は18:30まで
- 会場 グラントワ館内各所
- 料金 入場無料/※飲食等、一部有料

「老人週間・9月15日(土)～24日(月・振)」年内に65歳以上になる方は美術館入館無料！
今年「きんさいデー」は10月7日(日)に開催！
※年齢がわかるものをお持ちください。

会員募集

【年会費】
◎◎◎
い石島
わ見根
み美県
芸術芸
術館術
劇ミ文
場ユ化
ホ！セ
ージン
ルアタ
友ム！
のパ共
会ス通
ポカ
ー
トド

一般般
：：：
2.3.4.
0.0.0.
0.0.0.
0.0.0.
円円円



毎月1回、映画を上映！ グラントワシアター 「羊の木」



彼らは全員「元殺人犯」。6人の移住者の受け入れを命じられた市役所職員、月末。日常の歯車は少しずつ狂い始め…。人間の本性を炙り出す極限のヒューマン・サスペンス。

出演：錦戸亮、木村文乃 ほか
(2018年/日本/126分)

©2018「羊の木」製作委員会

©山上たつひこ、いがらしみきお/講談社

- 日時 9月15日(土) ①10:00～②14:00～③18:30～
- 会場 グラントワ小ホール ※開場は各30分前
- 料金 前売 一般1,000円(会員800円) ※当日各200円増
子ども500円(3歳以上小学6年生以下、当日同料金)

今井美樹 CONCERT TOUR 2018 "Sky"



3年ぶり、20枚目のニューアルバム『sky』を発売する今井美樹のグラントワ公演決定！

チケット好評発売中

- 日時 9月24日(月・振) 16:15開場/17:00開演
- 会場 グラントワ 大ホール
- 料金 全席指定 7,500円
※3歳以上有料(3歳未満は大人1枚につき1人まで
膝上鑑賞無料、席が必要な場合は有料)

藤井フミヤ 35th ANNIVERSARY TOUR 2018 "35 Years of Love"



2018年9月にデビュー35周年を迎える藤井フミヤ、グラントワ初公演！

- 日時 10月5日(金) 17:45開場/18:30開演
- 会場 グラントワ 大ホール
- 料金 全席指定 8,000円
※3歳以上入場可、ただしチケット必要

チケット好評発売中

島根県無形民俗文化財指定

益田糸操り人形 グラントワ公演

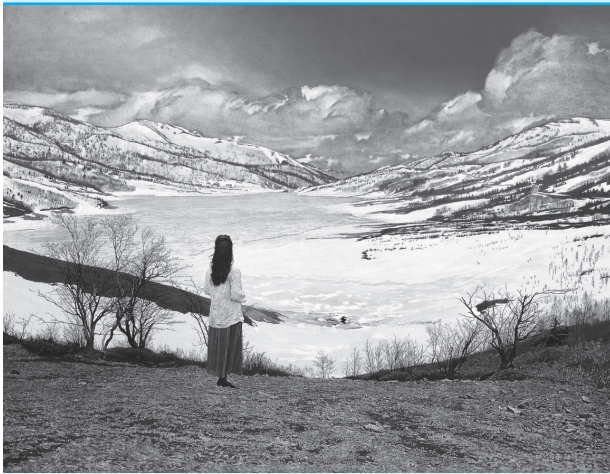
- 日時 11月3日(土・祝) 13:00開場/13:30開演
- 会場 グラントワ 小ホール
- 料金 全席自由 500円(会員400円)
子ども(高校生以下)無料

藤木大地(カウンターテナー) & 福田進一(ギター) デュオ・リサイタル

- 日時 11月23日(金・祝) 14:30開場/15:00開演
- 会場 グラントワ 小ホール
- 料金 全席指定 一般3,500円(会員3,000円)
大学生以下1,500円(会員1,300円)
※当日各500円増 ※未就学児入場不可

— 益田ゆかりの作家達 —

このたびの企画展では、石見出身で国内外で活躍する美術家3名の作品を紹介します。「めがね」というテーマとどんな関わりがあるのか、展覧会でぜひ確かめてください。



《春の予感》1993年 東京ステーションギャラリー蔵



《Noctis Labyrinthus (夜の迷宮)》5点組のうち 2017年 (写真は展示風景)



《a study for spacecolortime》2018年 (写真は展示風景)

企画展「めがねと旅する美術展

— 江戸時代から現代まで「みる」ことの探求 —

- 会 期 2018年9月15日(土)～11月12日(月)
10:00～18:30 ※展示室への入場は18:00まで
- 休館日 火曜日
- 会 場 島根県立石見美術館 展示室D・C
- 観覧料 一般1,000円、大学生600円、小中高生300円

大畑稔浩 (現代美術家) Ohata Toshihiro

1960年益田市生まれ。白日会会員。1988年、東京藝術大学卒業、第64回「白日会展」初出品で白日賞、文部大臣奨励賞('07年 内閣総理大臣賞)。1990年、東京藝術大学大学院修了。1996年、宮尾登美子原作「天涯の花」挿絵担当、第1回「雪舟ますだ美術大賞展」招待。2001年「大畑稔浩展」(呉市立美術館主催)。2006年～08年、東京藝術大学 非常勤講師。2012年、アートフェア東京にて個展など。個展、グループ展多数。パブリックコレクション、東京藝術大学、広島市立大学、ホキ美術館 他。

本人からのコメント

この作品は、観ると描くという関係とリアリズムについて考え始めた頃の作品です。一見、冬の風景に見えますが、冬から夏までの風景が入っています。



野村康生 (現代美術家) Nomura Yasuo

1979年益田市生まれ。益田高等学校卒業。2004年武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。「高次元理論を二次元絵画で表現する」というテーマに取り組んでいる。2015年カブリ数物連携宇宙機構でのアーティスト・イン・レジデンスに参加。2016年理化学研究所 脳科学総合研究センターと共同企画を実施。主な展覧会は「VOCA展」(2018/上野の森美術館/東京)、個展「Dimensionism」(2017年/hpgrpGALLERY/東京)など。平成30年度文化庁新進芸術家海外研修制度により渡米予定。

本人からのコメント

絵画は人々の知の積み重ねによって新しい表現が生み出されてきました。私が描き出そうとしている「高次元」は、絵画の新たな道標となる魅力的なモチーフだと感じています。



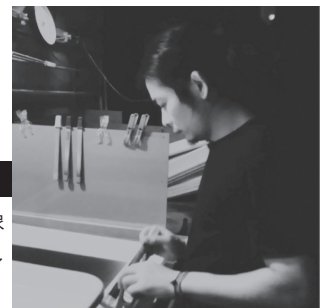
平川紀道 (現代美術家) Hirakawa Norimichi

1982年浜田市三隅町生まれ。益田高等学校卒業。コンピュータプログラミングによる数理的処理そのものや、その結果を用いたインスタレーションを中心に国内外で作品を発表。2016年、カブリ数物連携宇宙研究機構での滞在制作で作品「datum」シリーズの制作に着手、豊田市美術館、札幌国際芸術祭プレイベントで発表。17年、チリの標高約5000mに位置するアルマ望遠鏡での滞在制作を経てシリーズ最新作を制作開始。

Norimichi Hirakawa公式HP
<http://counteraktiv.com>

本人からのコメント

人間は、見たことのないものや、想像したことのないものを作り出せるでしょうか？



【歴史民俗資料館】

歴史民俗資料館開館 35周年記念企画展 「写真でたどる益田百年〈後期〉」

歴史民俗資料館開館 35周年を記念した写真展を開催しています。当館が長年にわたり収集してきた明治の終わりから昭和にかけての益田の写真約 200 点を、前期と後期に分け、写真パネルにして展示しています。昔から今に残る自然、益田平野に大きく広がる田畑、力強く生きる人々の姿など、白黒の写真から、当時の益田の息吹を感じてください。

★ご入館の方に開館 35 周年記念缶バッジをプレゼント！

※同時開催：発掘調査展 2018
ジオラマ模型

益田川にかかる昭和橋▶
(昭和10年4月20日)



▲戸柿柿本神社参道の
大鳥居 (昭和初期)



- 会 期 開催中～9月30日(日)
- 会 場 歴史民俗資料館
- 入館料 一般200円(160円)・高校生以下無料
※()内は20名以上団体料金
- 休館日 火・水曜日

イベント

第4回 街角ウォーク

～長州軍の進軍路を歩くⅢ 横田－梅月間～

9月の街角ウォークは、皆さんお待ちかね「長州軍の進軍路を歩く」第3弾です。幕末に長州軍が京へと進軍した道を辿って歩いた過去2回の続編です。現地までバスで移動しますので、事前の申込みが必要です。参加ご希望の方は、お早めに資料館(☎23-2635)まで申込みください。定員35名に達し次第締め切ります。厳しい残暑が予想されますので、熱中症対策をお忘れなく！



「長州軍の進軍路を歩くⅠ」
より(2016.5)

- 日 時 9月29日(土) 9:00～12:00
8:45 受付開始
- 集合場所 歴史民俗資料館
- 料 金 1人100円(保険料含)、小学生以下無料、
パスポート会員無料
- 案 内 原田フジエさん(益田市観光ガイド友の会)

要申込

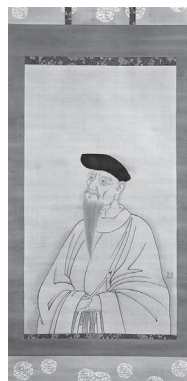
◆ 歴史民俗資料館 本町 6-8 ☎ FAX 23-2635

【雪舟の郷記念館】

企画展 「人麿伝説」

柿本人麿の伝承や歌を紹介しながら、時代を経て様々に描かれた当館コレクションの人麿像を展示しています。

- 日 時 開催中 ～9月24日(月・振)
- 会 場 雪舟の郷記念館
- 入館料 一般300円(240円)・小中高100円(80円)
※()内は20名以上団体料金
- 休館日 火・水曜日



柿原文翠「人麿神像」(部分)

イベント

石陽講座X第29回「筆柿記」

企画展にあわせ人麿の講座を開催します。講座終了後は、ぜひ企画展をご覧ください。(参加者は当日のみ入館無料)

- 日 時 9月7日(金) 10:00～11:30
- 会 場 大喜庵
- 講 師 矢富巖夫当館名誉館長
- 参加料 500円/雪舟さんパスポート会員:300円
- 申込み 当館までお電話ください。



人麿に関する講座の資料
(販売中)

イベント

第25回 雪舟さんまつり開催 (主催：吉田地区まちづくり推進協議会)

秋の恒例行事、雪舟さんまつりが開催されます。当館では館内を無料開放する他、色々な形の紙を貼り合わせて作る“ちゅうちゃんカードを作ろう”ブースを設けていますので、ご家族やお友達とお楽しみください。

- 日 時 10月7日(日)
- 会 場 イベント会場：イオン駐車場
史跡会場：大喜庵、雪舟の郷記念館



第24回
雪舟さんまつりの様子



◆ 雪舟の郷記念館 乙吉町イ 1149 ☎ FAX 24-0500